

春風秋雨十七星霜本年四月、輝く功績を遺して教育界を勇退されたのでした。一婦人の熱と愛!! それはすべての者を活す最も偉なものであつた。

完

## 滋賀縣老蘇村農 繁期節託兒所

一、沿革 御大典記念として昭和三年十一月

開設以來農繁期託兒所として夏秋二回開設す。

二、組織 本村主管の下に村内神宮僧侶方面委員  
學校職員役場吏員區長主婦會等一致協同し各字  
主婦會員中より世話係を選出し各々責任を分擔  
し開所中各自の任務に従事す。

三、場所 本村實業補習學校

四、目的 農繁期中幼兒を預りて農家の能率を増  
進せしめ兼ねて身體を健全ならしめ善良なる性

情を養成せんとす。

五、綱領

一、強く 幼兒に適する運動法を講じ其の健康を増進す。

二、正しく 自由遊びの指導に努め輝かしき活動を成さしむ。

三、仲よく 敬虔的態度を養ひ協同和合の精神を語る。

六、施設

一、研究及協議會

1 準備打合會 村長校長僧侶區長等集りて左記協議をなす。

イ、開所時期 期間 時間

ロ、受託人員の概數(主として四歳以上場所の關係を考慮)

ハ、主婦會員中より世話係選出方

ニ、其他開所に必要な事項

2 開所中打合會開所式直後の感想に付協議す。

3 閉所式直後の研究會期間中の感想發表を成し次回の資料とす。

4 其他必要に應じて小問題なる時は世話係保育係方面委員僧侶役場吏員學校長等に於て其の都度協議決定す。

## 二、組の編成

受託兒を梅櫻の二組に編成し便宜二名の保育係に於て分擔指導す。

## 三、託兒の途上往復

各字世話係責任を以て之を世話して途上往復を安全ならしむ。

## 四、出席及健康調べ

出席託兒を毎朝組別に調べ此の時「はい」と云ふ返事の仕方を教へると共に顔色其他を觀察して健康状態に異状なきやをも調査す。

## 五、朝の挨拶

出席調査後一堂に會し僧侶保育係世話係と共に朝の挨拶をなす。

此の時簡單なる「お話」をなして純真なる情操を養ひ訓練の統一を期す。

## 六、組分け又は合同して唱歌遊戯をなす。

保育係主體となりて範を示し兒童に楽しく模倣せしむ、決して幼弱なる幼兒に強いことに注意す。

## 七、自由遊び

各家庭の環境も個性も異なる十人十色の集りなれば消極的に「何々をしてはならぬ」と禁ずるより「砂遊びをするのには斯うすると面白い」と積極的指導に努力す。

## 八、食事の作法

一日數回の間食並に晝食の時は手を洗ひ正しく、座して「戴きます」「御馳走さまなど挨拶

をなす事や茶飯粒などをこぼさざる様導いて作法の躰をなす。

### 九、衛生の重視

外氣の溫度に注意すると共に晴天の時は戶外林間にて自由遊びをなさしめ輝ける活動の中に新鮮なる空氣と適當なる日光を攝取させることに努む、雨天室内にある時は必ず窓を開放して炭酸瓦斯塵埃吸入の度を少なくす。

### 十、疲勞の睡眠

人の健康保持に適度の食物と運動と睡眠の三要素を必要とするは勿論なれども農繁期幼兒の必要睡眠時間（十三時間）の不足を補ふ爲め或は運動後の疲勞恢復上より靜に睡眠の（二三時間）を與ふ。

### 十一、歸りの挨拶

歸宅せしめる時には毎日整列せしめ世話係引率の下に僧侶保育係等と互に挨拶をなして歸らし

む。

### 七、設備 備品

1 着換衣、毛布、敷物。

2 迂り臺、ブランコ、計數器、花ハジキ、ゴム毬、ボール、輪投臺、輪、舟形シイソ、積木用木片、遊動圓木、廻旋臺。

### 八、經費

1 毎年度村會の議決を経たる豫算額により支出す。

2 隨時寄附金品を受入れ之に充つることあり。

x x x

x x x

昭和四年開所狀況 十一月開所の部

開所日	天候	役員氏名	世話係氏名	託男	託女	惠與品
十月一日	晴	杉原 辻井	中村	五九	五一	マンザエウ、燒芋
二日	同	井上	辻井	五九	五六	センベイ、むし芋
四日	同	原田	中村	五六	四八	マンザエウ、むし芋
五日	同	原田	内田	五七	四五	センベイ、密柑
六日	晴後曇	山本	溪	五九	四八	ビスケット、むし芋
七日	雨	杉原	深尾	二二	二四	茶玉、むし芋
八日	曇	山本	内田	五三	四五	茶玉
九日	晴	山本	内田	六一	五三	キャンデー、燒芋
十一日	雨後曇	原田	中村	四八	三八	飴玉、むし芋
十二日	曇	原田	辻井	五九	四八	落花生、むし芋
十三日	同	杉原	中村	六〇	四七	千兩箱、キヤラメル、ヤキイモ
十四日	晴	深尾	廣部	六〇	四七	飴玉、むし芋
十五日	同	水谷	原田	五六	四九	飴玉、千兩箱、むし芋
十七日	同	原田	溪	五三	三九	密柑、やきいも
十八日	雨	水谷	内田	五一	四三	ホーロ、燒芋
十九日	晴	深尾	原田	六〇	四九	玉手箱、ホーロ、むし芋
二十日	曇	中村	辻井	五九	四八	キヤラメル、むし芋

常任保育係 伊藤とみ 岩田きみ  
 辨當は各自持參年令は五歳より六歳迄

開所日數十七日 世話係延人員八十五人  
 受託兒童延人員七百十人  
 一日平均受託數 百人

昭和五年度開所狀況 五月開所の部

開所日	天候	役員氏名	世話係氏名	託男	託女	惠與品
五月廿七日	小雨	辻井 溪	仙波 中村	五	一	マンジュ、センベイ、玉手箱
二十八日	曇	辻井 浅野	深尾 多	六	四	センベイ、キヤラメル、松風
二十九日	晴	原田 中村	廣部	六	三	ビスケツト、ウイロウ、魚釣箱
三十日	同	深尾 内田	同	六	三	正チヤンセンベイ、三角旗、角センベ、飛行機、飴
三十一日	同	杉原 山本	原田	五	九	センベイ、ウイロ、玩具、飴
六月一日	同	内田 溪	同	四	四	センベイ、バナ、キヌマキ、鯉ノホリ
二日	曇	辻井 原田	同	四	一	ビスケツト、キヤラメル、笛付玉手箱
三日	晴	内田 中村	同	五	七	キヌマキ、バナ、センベイ
四日	曇	杉原 水谷	原田	四	三	センベイ、丸センベイ、五色豆(パール)
五日	雨	浅野 原田	同	三	九	ビスケツト、ヒーナツ、キヤラメル、玉手箱
六日	晴	山本 中村	深尾	四	二	丸センベ、朝日ヒース、グリコ飴
七日	同	山本 内田	原田	四	〇	ビスケツト、バナ、キヤラメル、オキナアメ
八日	同	杉原	同	四	四	センベイ、中華マンジュ、笛付菓子
九日	同	溪	同	四	二	ビスケツト、フテイセンベイ、ニツキモチ
十日	同	内田 山本	原田	四	〇	動物ビス、ウイロ、センベイ、スミ、コマ
十一日	同	内田 中村	深尾	四	八	パール、瓦センベイ

十二日	同	山本	水谷	杉原	同	上	四〇	三八	センベイ、キヤラメル、玉手箱
十三日	同	辻井		原田	同	上	三九	四〇	センベイ、ウイロウ、ニツキモチ
十四日	曇	原田			同	上	四三	四〇	センベイ、キヤラメル(パール)、水無鈴
十五日	雨	内田	廣部	山本	同	上	三六	三三	センベイ、キヌ巻、玉手箱
十六日	曇	辻井	中村	山本	同	上	四二	四一	センベイ、マンジュ、袋入取合菓子

常任保育係 伊藤とみ 三橋きみ 辨當各自特參年齢は四歳より學齡まで

- 一、開所日數 二十一日間 一、世話係延人員 百五人
- 一、受託兒童延人員 壹千九百五人 一日平均人員 九十八七分

## 佐賀縣三養基郡麓村

### 立石無料託兒所

#### 四、事業區域

麓村立石區一圓

#### 五、事業概要

- 1 目的 農繁期中婦人の活動を容易ならしむるため各農家の乳幼児を一定場所に收容保護す。

- 2 設立 大正十三年六月六日創立

- 3 經營 立石佛教婦人會幹部

イ、代表者 區長 一名

#### 一、名稱 立石無料託兒所

#### 二、設立者及び代表者

設立者 麓村立石區

代表者 區長

#### 三、事務所所在地

麓村立石區誓宗寺(真泉)